

第25号

平成27年4月25日

全日本建設交運一般労働組合 埼玉県本部ダンプ北部支部 347-0105 埼玉県加須市騎西26-10 TEL 0480-70-2260 FAX 0480-70-2261

日

日

、埼玉

ダ

ダ

7

る協総行会て田 、議会わ第、市4 栃会にれ14関文月

川木にはま回東化19

定間部ての代部

支総参部わ計48西玉

仲北し名ら支部

期が支行合表

部会加かれ50名多

ダダ参関し定ダ会

藤谷栄一さんを支える会

力しし組間他間建ちてがるさ、たて織や労を交ま1、会ん て織や労を交頂が多組中労 会 ん藤 あ。頂が多組中労しカ発 りごき加くの心のた月足 が協ま入の仲に仲が経し を安安 で す

続かかにに5がた日ののときもしなな月、東心近後う うご きもしなな月 (火) 後の らつり21審京 L の裁予す谷い す 。あら延延かでて月 名。あら延延かでて月さの引る何期期らすい14ん <



関東ダンプ山内議長の代表挨拶



支部発言をする深谷書記次長

乙

まのる就 の分会会議が行れる各分会による記述労協議会に参加 わ定加 れ例す

ン声 ア道就ら発年ま挨瀬員 7 の路労深言行た拶事長国プで取清運谷でわ、を務、交山始 い組取清運谷 合 り掃動書はれ総頂局全労内ま 報員組ボに記北て会き長国組議り告拡みラつ次部いのまかダ坂長、

さ大にンい長支る中しらン上の関長れ行つテてよ部支でた来プ副挨東のま動いイ、りか部毎。賓廣委拶ダ発

こ会撒掃邑加 とにき、組分で が全、組分行

ダ

支

会では11名参加で行 を主事務所分会では11名参加で行われました。 会・事務所分会では11名参加で行われました。 名参加で行われました。 利根下総分会では11名参加で行われました。 会議では、親合員が参 発種ながは、就労会では11名参加で行われました。 発達では、就労会では11名参加で行われました。 発達では、就労会では11名参加で行われました。 発達では、就労会では11名参加で行われました。 発達では、就労会では11名参加で行われました。 を設定した。 の総括、自身が参 3所☆た。 為 別分会合 別分会合 日 ・ 湯 巣 分会 事同会 • 事 務☆ 務所 事 さ参会拡も分行分 務

ました。 $\stackrel{\wedge}{\sim}$ い活菌の労し11 4月10日

佐分

登会

美☆

1

分会会議鴻巣・事務所分会の仲間

流 労 れ 会 間 里 大里北分会では、 球修今加 接・の行父西 種交就わ分入大

4月2日・市日本別生分会を

□民プラザム☆

羽生分会では8名

し活たとにき組た参た発が、合った。 ☆東毛 4 のが確認されて全員が参加され 東毛東分会では9名1月6日・東部公民館 合員 な議論 東毛東分会でも 拡 東 論がお議 会・交流会 · 東部公民公 されまし で流会 れ題

で 5月21日(木) 支部執行委員< 月 15 谷裁判東京高裁 1日(金)

月 26 す学。後 日 後 日 あ 半 是な戦 は 非たの 地 投の投

さ れ加 ま なさんからも、 の労働条件 仲間全員が生

認が修

意見交

換 を

から若い組合活動や就労予定、こ 活動や就労予定、こ がら若い組合活動 がら若い組合活動 がらおい組合活動

4月13日・いこい食 ☆東部埼葛☆ おどで活発な意見 などで活発な意見 た合て車定た名。い活両、。参 東部埼葛分会では 、養倫の就師を対する。 (意見を)が球菌接(か就 ヴェ L 食堂 ま つ種、

予

ししい

分後 \mathcal{O} 日

会

大票統 切日一なで選 きま

月 の時 期

組合員拡大ビ 無谷分会ではる 熊谷分会ではる がでけわれまし

整備

務

す。この要 や改善してほし 所に連絡をもらえればと思います。こ になりま います。そのことから、 族 群 玉 |交省 ず。 請 馬県土木事 月 の改善を求められる大切な場です は で 、現場の は工事 出先機 発注 の声を届けることを中心に行 1 毎 事、 者 関、 問 改善された事 現場で起こっている問 務 要 っている 題などがあ 所に対して行って 請 埼玉 では 要請に参 国交省 を、 加 注 n しな 玉県県 ば、 れ 関 者 は 参 東 要 皆さ 事 V 加 11 地 務 4 ま 土方 し題 0